

平成29年第3回定例会の開会にあたり、教育行政報告を申し上げます。

1 エコミュージアムセンター知新の駅の常設展示について

まず始めに、エコミュージアムセンター知新の駅の常設展示についてありますが、4月29日から常設展示として、本市の自然や歴史の概要を伝える展示を拡充したところがあります。

自然関係では、ケナガマンモスゾウの実物大模型や動植物の標本・剥製など、歴史関係では、土器や石器、開墾時代からの生活道具のほか、本市の成長を振り返る実物資料と略年表などを紹介しているところがあります。

今後は、常設展示に関するアンケートなども参考としながら、一層の充実を図ってまいりたいと考えているところがあります。

なお、開設から3年を経過し、来館利用者数が2万6千人を超えている状況であります。

2 小中一貫教育に係る視察について

次に、小中一貫教育に係る視察についてであります。7月12日から14日まで、小中一貫教育推進会議の構成員である市内各中学校区の教職員及び保護者代表など10名で、大阪府箕面市の施設一体型小中一貫校及び吹田市の2小学校1中学校での施設分離型小中一貫校の先進地視察を行ったところであります。

視察先では、特徴的な取組や教職員の組織体制、子どもの変容の把握方法、小・中学校の情報共有の必要性、地域との連携のあり方など、小中一貫教育の成果と課題について話を伺ってきたところであります。

視察の内容につきましては、各視察者から中学校区単位で情報の還流をしていただくとともに、推進会議としてまとめたうえで、今後の取組の参考としてまいりたいと考えております。

3 教職員夏季特別研修について

次に、教職員夏季特別研修についてであります。北広島市教育研究会との共催で、7月28日に兵庫教育大学教職大学院の日渡^{ひわたしまどか}円教授をお招きし、新学習指導要領と教職員の資質向上等についての研修会を開催いたしました。

当日は市内の教員等145名が参加し、学習指導要領の変遷と時代背景や、目標の共有、学校と家庭・地域社会との連携の重要性など、新学習指導要領実施に向けて貴重な示唆をいただいたところであります。

また、7月31日には、ICT活用に関する研修会を開催し、校務支援システムの効果的な活用やプログラミング体験等について研修を行いました。

さらに、8月1日には、CAPに関する研修会を開催し、教職員ワークショップを行ったところであります。

4 北海道中学校体育大会について

次に、北海道中学校体育大会についてであります。本市の中学生が、軟式野球、ソフトテニス、バドミントン、柔道、剣道、相撲、陸上、体操、水泳の各競技で全道大会に出場したところであります。

その中で、相撲におきまして、東部中学校3年生の^{おおぬまみきお}大沼樹生さんが個人戦で見事優勝を果たし、8月19日から20日にかけて、大分県宇佐市で開催される全国大会へ出場しました。

全道・全国大会に出場した選手の皆さんには、自分の持てる力を最大限に発揮し、競技種目を通じて貴重な体験や交流を深めることができたものと考えております。

以上申し上げ、教育行政報告といたします。